

よつ葉新聞

～第9号 2025年9月～

【お問い合わせ】

TEL : 0979-22-4428

FAX : 0979-24-4280

Mail : info@kaigo-yotsuba.com

住所 : 大分県中津市大字

永添2636番地114

当施設のホームページと
InstagramのQRコードで
す！
是非ご覧ください！

【ホームページ】

【Instagram】



【お知らせコーナー】今回担当者：よつ葉施設長（中川）

おかげさまで「よつ葉」は今月で12周年を迎えます。ここまで歩みを進めてこられたのは、入居者様・ご家族様、地域の皆様、関係機関の皆様、そして日々現場を支える職員一人ひとりのお力添えの賜物です。厚く御礼申し上げます。

私たちは「その人らしさ」を真ん中に、安心して心地よい暮らしの実現に向け、ご支援させていただいております。これからも、皆様からのお声を聞き、地域のニーズを的確に捉え、我々にできる最善を尽くしてまいりますので、今後ともお力添えいただけますと幸いです。そして、我々の取り組みの第一歩は、皆様からの願いや希望から生まれます。どんな些細な事でも構いません、あなたの希望をお聞かせください。一緒に「叶える方法」を探していきましょう。

また、「よつ葉新聞」に加え、ホームページのブログは週1回更新し、SNSでも日々の様子を発信しております。よつ葉をより身近に感じていただけるよう、情報発信にも力を入れてまいりますので、ぜひご覧ください。 よつ葉施設長：中川貴裕

【空き部屋状況】

＜有料老人ホーム＞

1人部屋：5部屋

2人部屋：1部屋

※2025年9月現在

＜訪問事業所＞

タイミングにより、ご支援が可能かもしれませんので、まずはご連絡ください。

各事業所からのお知らせコーナー

訪問看護ステーションよつ葉

訪問看護とは、病気や心身の障害をもつ全ての療養者やその家族に対して、自宅やそれに準ずる場所で「その人が大切にしているその人らしい生活」が送れるよう支援する看護のことです。病院は、病気の治療・回復を優先しますが、在宅での看護は“生活の場での看護”であるため、その人らしく長く安定した生活が送れること、本人が望むQOLを尊重することが大切となります。訪問看護は、在宅医療や福祉との連携・協働のもと在宅ケア活動を行います。現在、訪問看護ステーションよつ葉には15人の看護師、3人のセラピスト、1人の事務員が多様な働き方をしています。在宅医療・福祉と今後も密な連携を図って療養者、家族を支援していきたいと思ひます。 管理者：穂吉博子

デイサービスセンターよつ葉

8月7日は、待ちに待ったよつ葉の夏祭りでした！当日はワクワクやウキウキで皆さんの笑顔や笑い声がよつ葉に広がりました。「懐かしいね」と思わず童心に返って楽しんでいる姿に、喜びと達成感を感じました。綿あめやたこ焼きの出店もあり、「おかわりくださいな」と、皆さん大変喜ばれておりました！食だけでなく遊びの出店もあり、ペットボトルボーリングではナイスストライクで商品ゲットされた方が5名もいましたよ。輪投げも楽しんでいただけました！8月11日はデイサービスでアンコールに応じておやつ作りは「外はカリッ、中はとろーり」のたこ焼きレクでした。皆さんお腹いっぱいになりました。また来年も楽しみたいです！ 管理者：尾形孝世

ヘルパーステーションよつ葉

私自身、介護の仕事を始めてから十数年が経ちます。以前は電気関係の営業や修理の仕事をしておりました。私の他にもよつ葉には、もともと違うお仕事をされていた方が多くいます。工場勤務だった方や漁師だった方もいて、入居者様と様々なお話もでき、もちろん介護現場でも頼もしい存在です。彼らのように少しでも介護業界に興味があり、新しい挑戦として介護業界に入ってきていただけると嬉しい限りです。個性を活かしながら真摯にケアにあたっていただける介護職員の方が増えていけばケアの幅も広がり、地域における介護の課題も少しずつ緩和するのではないかと思います。 管理者：西本 真一

居宅介護支援事業所よつ葉

人は年齢と共に不安や心配事が増えてきます。何か病気になるのではないかと、特に認知症については敏感になるように思います。最近、物忘れが進んで認知症ではないかと脳神経内科を受診される方もいます。高齢による「物忘れ」と「認知症」は違うので、気になるようであれば自分の「取説」を作り、出来なくなった事や出来にくくなった事を書き出し、対策を考えてみるのも不安を軽減するのに効果的かもしれません。

管理者：西川玉枝

レク活動



お問い合わせやご相談等ございましたら、お気軽にご連絡ください！（電話、FAX、メール可能）